

ツーリズム EXPO ジャパン 2023 における出展ブース企画運営業務委託
事業者選定（プロポーザル方式）実施要領

1. 目的

観光産業振興を継続的な取組として地域での定着につなげるため、東京の各地域の旅行地としての多様な魅力を、効果的かつ積極的に発信し、旅行者の誘致を図る。

については、本事業の目的をより効果的に達するため、プロポーザル方式で最適な企画を提案した事業者を選定する。

2. 委託内容

仕様書のとおりとする。

3. 事業提案上限金額

金26,750,000円也（消費税等を含む。）

4. 契約の履行期間

令和5年6月5日から令和6年1月31日まで

5. 選考について

選考については以下の手順及び日程で行う。

※（6）の一部及び（7）を除き、全てビジネスチャンスナビ（以下「BCN」と言う。）を通じて行う。

（1）公募開始及び希望申出受付開始

令和5年4月26日（水）

（希望申出方法については、公益財団法人東京観光財団（以下「財団」という。）

ホームページ「契約情報」を参照のこと。）

（2）公募締切

令和5年5月8日（月）正午まで

（3）企画審査会への指名通知

令和5年5月9日（火）

（4）実施要領及び仕様書に関する質問の受付期間

令和5年5月9日（火）から5月12日（金）正午まで

（5）実施要領及び仕様書に関する質問への回答

令和5年5月16日（火）＜予定＞

- (6) 企画提案書及び見積書等の提出期限 ※データは BCN を通じて提出のこと。
令和5年5月23日(火) 正午まで(必着)
- (7) 企画審査会実施日
令和5年5月30日(火)
- (8) 審査結果の通知
令和5年6月5日(月) <予定>

6. 企画審査会について

- (1) 実施日 令和5年5月30日(火)
- (2) 実施場所 オンライン企画審査会 ※Zoomを利用予定
使用するオンライン会議システムについては別途通知する。
- (3) 実施方法 応募者(1社3名以内)のプレゼンテーションとする。
- (4) その他
 - ・各社15分以内で企画提案書及び見積書について説明し、その後15分間の質疑応答を行う。
 - ・開始時刻等詳細については別途事務局よりメールで通知する。

7. 企画提案に必要な提出物と提出方法

※下記に示すものを、データで BCN を通じ、印刷物を郵送または持参にて提出のこと。

(1) 提出物

(ア) 企画提案書

企画提案書は、原則下記に指定する順番にて A4 サイズ横(※両面印刷)で、各項番号を記載し提出すること。企画書のタイトルは「ツーリズム EXPO ジャパン 2023 における出展ブース企画運營業務委託」とすること。

- ① 全体的なスケジュール
- ② 実施体制
- ③ 関連実績 ※応募者が特定できる事項を記載しないこと(同一事業の過年度の受託実績も記載しないこと。)
- ④ ブース出展の考え方
- ⑤ ブースのデザイン・レイアウト
- ⑥ ブースの展示演出コンテンツ
 - ・都内各地域への来訪意欲を喚起するためのテーマ案
 - ・展示・体験コーナーの企画案
 - ・ブース内周遊を促すような体験型企画案
 - ・都内地域の特産品の PR 実施案
- ⑦ ブースの PR
- ⑧ 商談会に向けた参加団体への支援
- ⑨ 効果測定に関する提案

(イ) 見積書（様式自由）

- ・見積総額を明記すること。見積総額は消費税等の諸税を含んだ金額とする。
- ・仕様書の項目に沿って、可能な限り詳細な内訳金額を記載すること。
- ・感染症等の拡大や、天変地異、政治状況の劇的な変化等により、本事業を中止する可能性がある。キャンセルポリシーが定められている手配事項がある場合、その条件を（見積）備考欄に明記すること。
- ・見積書（データ）とは別に、見積金額（税抜）を BCN に期限までに所定欄に入力のこと。

(ウ) その他（取得済の場合）

一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）が運用する ISMS 適合性評価制度における ISO/IEC27001 と同程度の認証、または一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）の認定するプライバシーマークと同程度の認証書類
※協力先・予定する再委託先も上記認証制度を取得している場合は、同様に認証書類

(2) 提出部数と提出体裁

(ア) 「印刷物」の企画提案書及び見積書について

提出物	社名及びロゴ	会社印	提出部数
① 企画提案書 ※合わせて1冊の形状とし、左上をクリップで留めたもの（製本、ステープル留め等不可）	あり	なし	1部
	なし	なし	3部
② 見積書 ※各社の書式により提出可	あり	あり	1部
	なし	なし	3部

*上記に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等は一切記入しないこと。

(イ) データで BCN を通じた企画提案書及び見積書について

提出物	社名及びロゴ	会社印
① 企画提案書	あり	あり
	なし	なし
② 見積書 ※各社の書式により提出可	あり	あり
	なし	なし

(3) 印刷物の提出方法及び提出場所

(ア) 提出方法

郵送（推奨）または持参とする。

郵送の場合、配達状況等の追跡可能な手法にて送付すること。

(イ) 提出先 (宛先)

公益財団法人東京観光財団 地域振興部事業課

〒162-0801 東京都新宿区山吹町346番地6 日新ビル2階

※提出物の封筒等に「ツーリズム EXPO ジャパン 2023 審査会資料」と朱書すること。

(4) 注意事項

提出期限までに提出物が届かない場合、また BCN でのデータ提出がない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。

8. 選考方法

企画審査会においては、財団が別途定める「ツーリズム EXPO ジャパン 2023 における出展ブース企画運營業務委託事業者選定企画審査会審査要領」に基づいて選考する。評価基準については、以下のとおりとする。

(1) 全体について

- (ア) 事業の意義及び仕様の内容を十分理解し、必要とされる全ての業務において企画提案されているか。
- (イ) 効率的な業務運営が行える体制や人員、スケジュールとなっているか。
- (ウ) 提案内容に対する経費は妥当か
- (エ) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) が運用する ISMS 適合性評価制度における ISO/IEC27001 と同程度の認証、または一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) の認定するプライバシーマークと同程度の認証を取得しているか。

(2) ブース出展の考え方

- (ア) 商談会と展示会の各ブース特性をふまえているか。
- (イ) 出展の意義、効果の設定が十分であるか。
- (ウ) ターゲットや訴求ポイントを的確にとらえているか。

(3) ブースのデザイン・レイアウト

- (ア) ブースの構成要素に不足はないか、テーマを十分に訴求できる構成であるか。
- (イ) 東京の多様な魅力を正しく認識し、展示や演出表現へと落とし込んでいるか。

(4) 展示演出コンテンツ

- (ア) 出展ブースのテーマは本事業の主旨を踏まえ、東京の魅力を PR できる適切な提案か。
- (イ) 展示・体験コーナーの提案内容は東京の各地域への来訪意欲を喚起する内容となっているか。
- (ウ) 来場者のブース内周遊を促すような効果的な体験型企画が提案されているか。
- (エ) 都内地域の特産品の PR については具体的かつ効果的な手法が提案されているか。

(5) PR 業務

- (ア) パンフレット提供等を依頼する都内観光関連団体等との調整方法は適切であるか。
- (イ) ノベルティや景品は効果的な活用方法になっているか。
- (ウ) ブースへの誘引効果が期待できる PR 内容であるか。

(6) 商談会に向けた参加団体への支援

- (ア) 商談を有効に実施するための支援内容であるか。
- (イ) 参加団体へのフォロー内容は十分であり、今後の商談においても利用可能なノウハウ等が提供できているか。
- (ウ) オンライン商談の適切な準備ができているか。

(7) 効果測定

- (ア) 出展効果を的確に測定でき、今後のより良いプロモーションに繋がる分析手法と内容であるか。

9. 選考結果の通知

全ての応募者に対し、選考結果を BCN を通じ通知する。なお、審査内容に関わる質問については、一切受け付けない。

10. 質問等

仕様書及び委託事業選定に関する質問については、質問受付期間中 BCN を通じ受け付ける。質問内容については、全て事務局で取りまとめた上で、指名通知を受けた全ての事業者に対し、BCN を通じ一斉に回答する。

11. その他

- (1) 企画提案応募に係る費用は、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類等に関しては返却しない。
- (3) 応募を辞退する場合は、提出物の提出期限前日までに BCN にて辞退の手続きを行うこと。
- (4) 応募者が仕様書に定めのない事項について提案し、その企画が採用された場合、応募者は当該企画を提出した見積の範囲内で実施することとし、またその実施内容を別途特記仕様書に定めるものとする。

12. 本件の問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 地域振興部事業課
郵便番号 162-0801
東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 2 階
電話：03-5579-2682